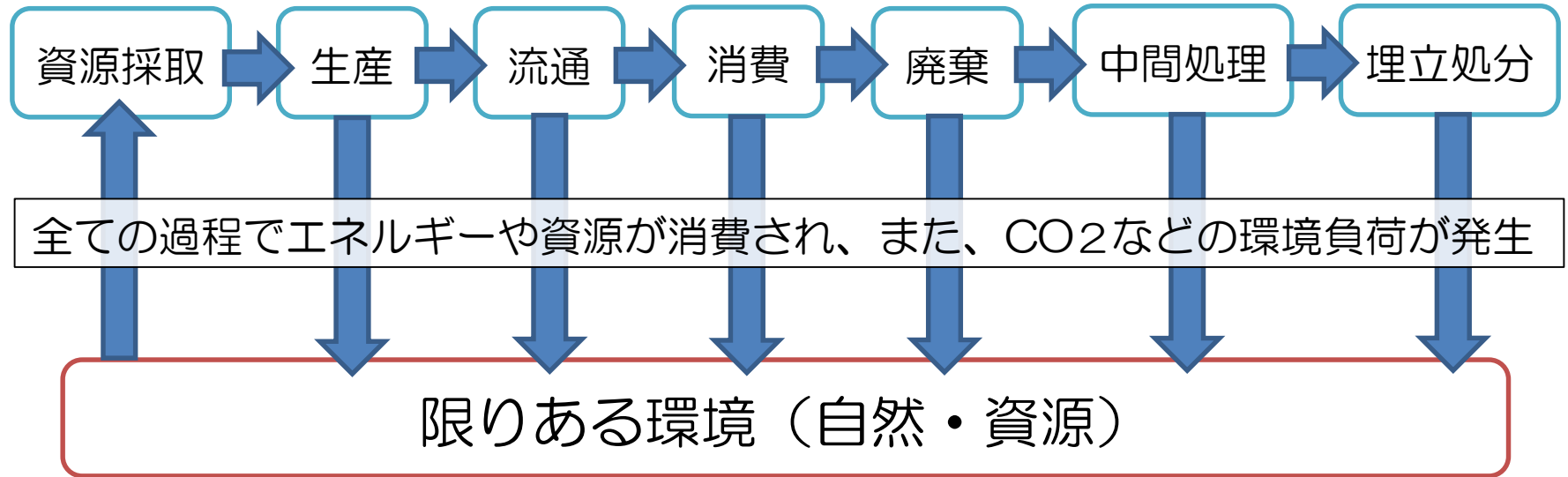


ごみの減量化・資源化の推進について

平成28年11月 弘前市環境管理課

1. 地球環境と消費活動



大量生産・大量消費・大量廃棄により環境悪化
（資源の枯渇、地球温暖化、大気汚染、水質汚濁など）

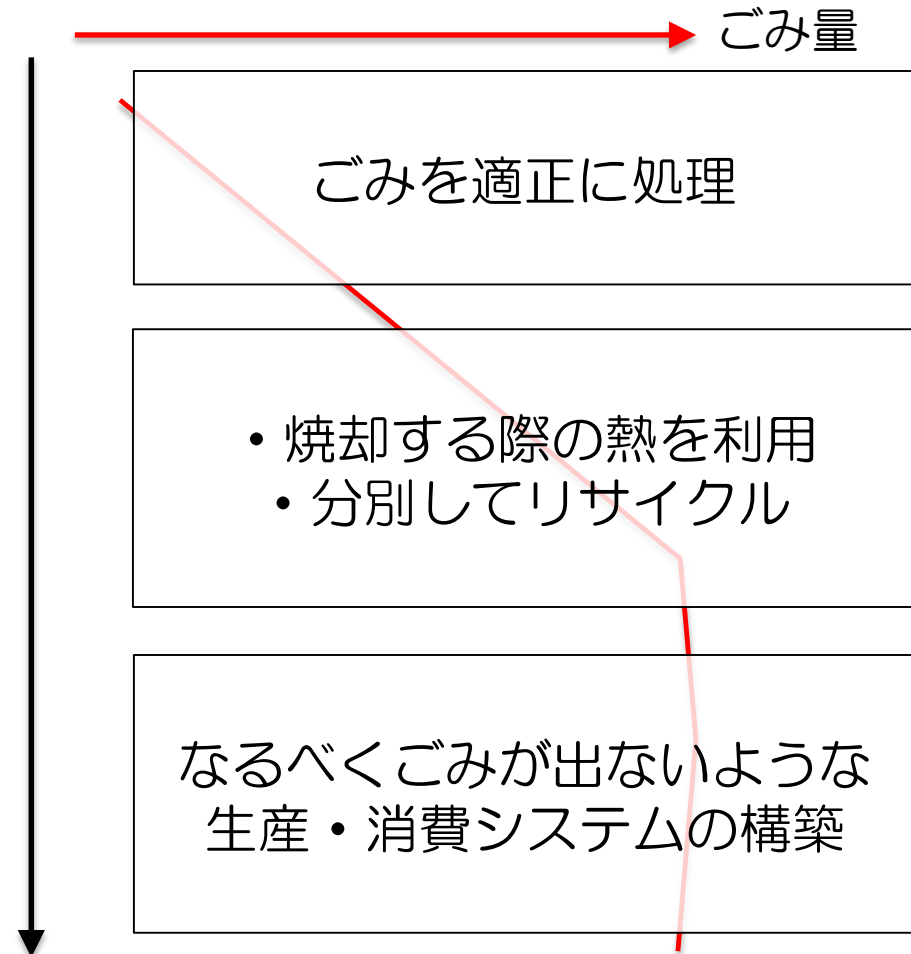
人口増加や発展途上国の経済発展で今後ごみの発生量は増大
＜世界の廃棄物量＞

2010年 約104.7億トン ⇒ 2050年 約223.1億トン

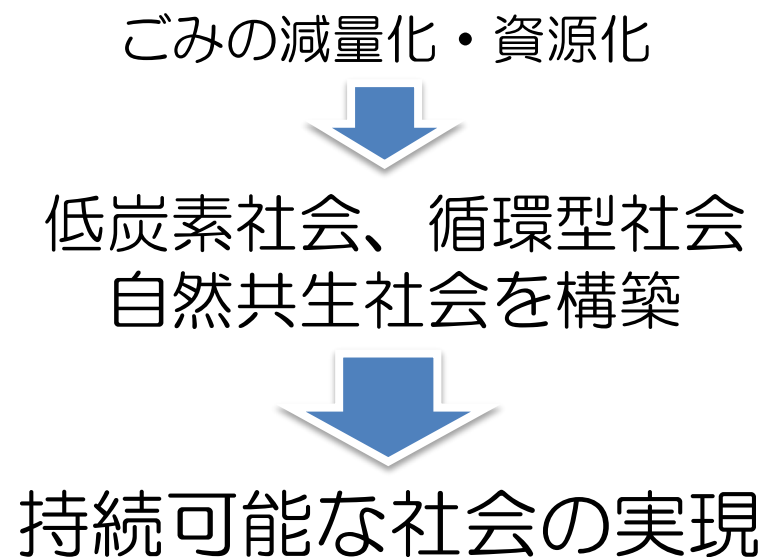
2. 我が国のごみ問題への対応

環境問題への関心が高まる中でごみ処理に対する考え方も変化

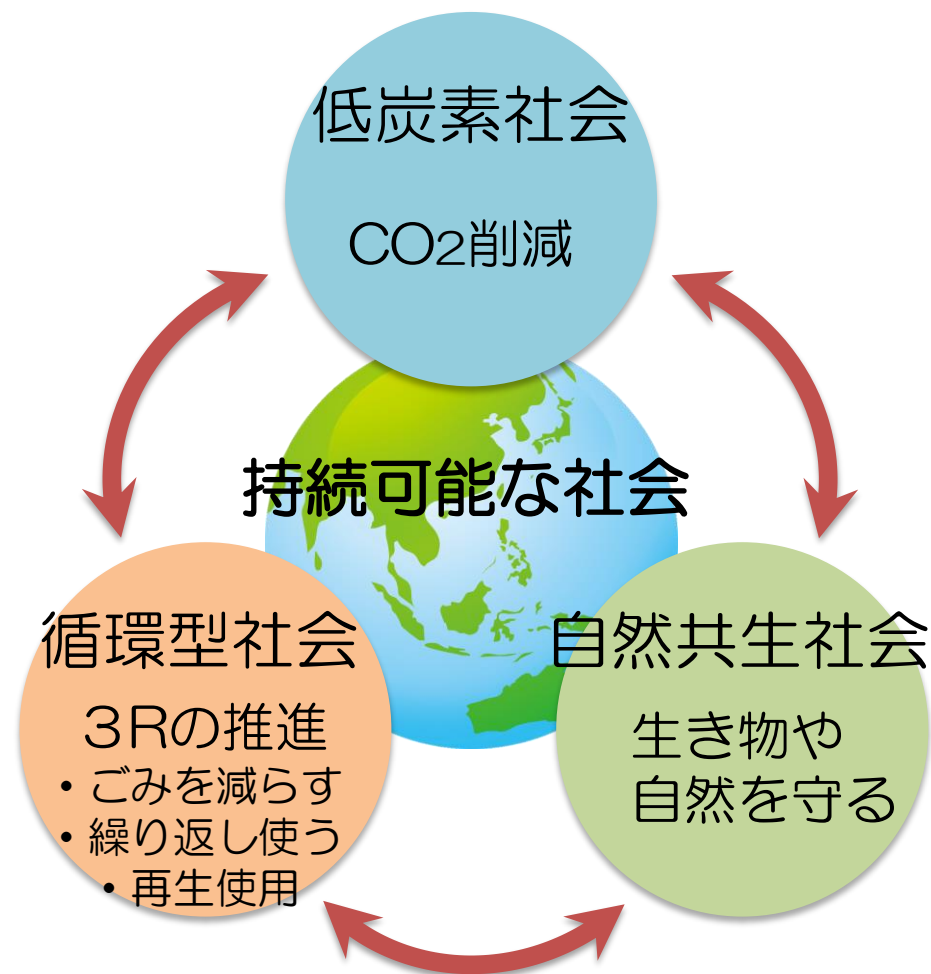
- 昭和30年頃～48年頃
（高度経済成長期）
- 昭和48年頃～60年頃
（安定成長期）
- 昭和60年頃～平成2年頃
（バブル景気）
- 平成2年頃～12年頃
（3Rへの幕開け）
- 平成12年頃～22年頃
（3Rの本格化）



3. ごみの減量化・資源化を進める目的



このほか、ごみ処理施設や最終処分場の延命化による建設費用、恒常的にかかるごみの焼却費などの処理費用削減が期待できる



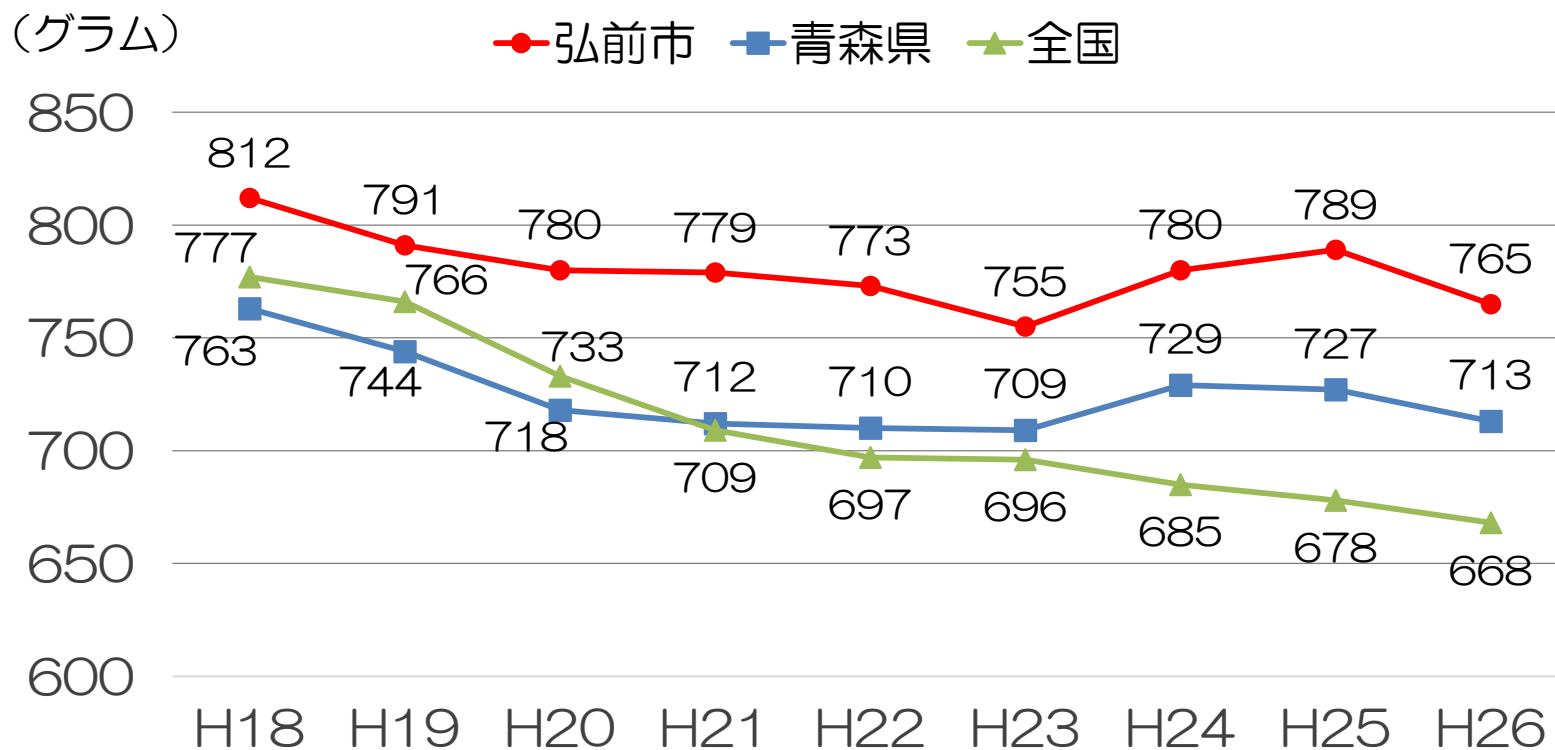
4. これまでの取り組み

- ▼平成18年2月 新弘前市誕生
- ▼平成20年4月 1 2分別から9分別へ変更
 「その他プラスチック」⇒「燃やせるごみ」
 「びんの色による3分別」⇒「びん」
 市内全域へ廃棄物減量等推進員を配置
- ▼平成24年4月 古紙類（新聞、雑誌、雑がみ）行政回収開始
- ▼平成25年3月 使用済小型家電回収開始
- ▼平成27年4月 衣類（古着）回収開始
- ▼平成28年4月 事業系一般廃棄物処分手数料改定
 リサイクル可能な事業系古紙類の受入制限開始

5-1. ごみ排出量の現状（家庭系ごみ）

●家庭系ごみ1人1日当たりのごみ排出量

平成26年度実績で、全国平均の約1.15倍 県平均の約1.07倍

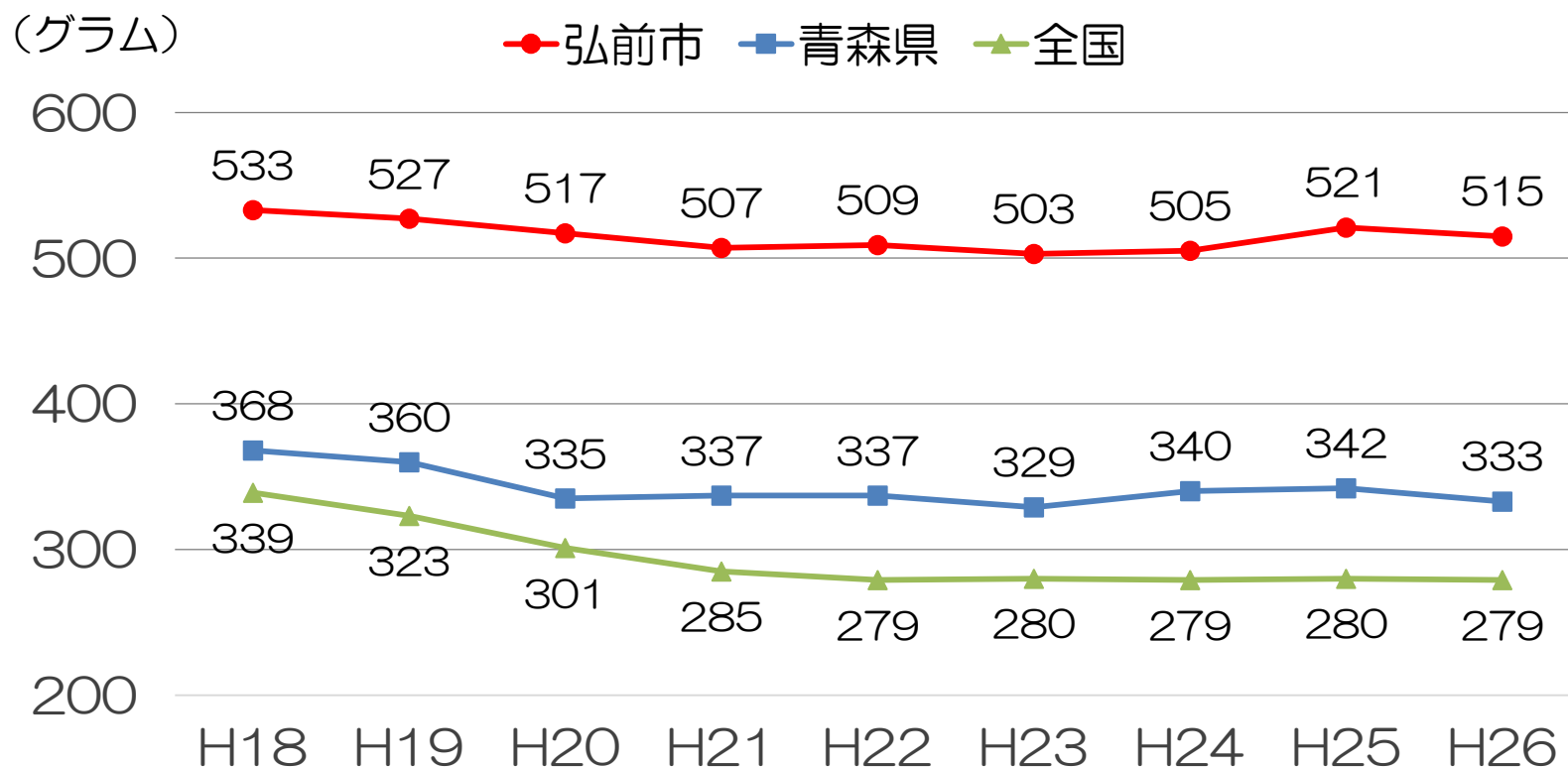


※「環境省／一般廃棄物処理実態調査結果」のデータをもとに作成

5-2. ごみ排出量の現状（事業系ごみ）

●事業系ごみ1人1日当たりのごみ排出量

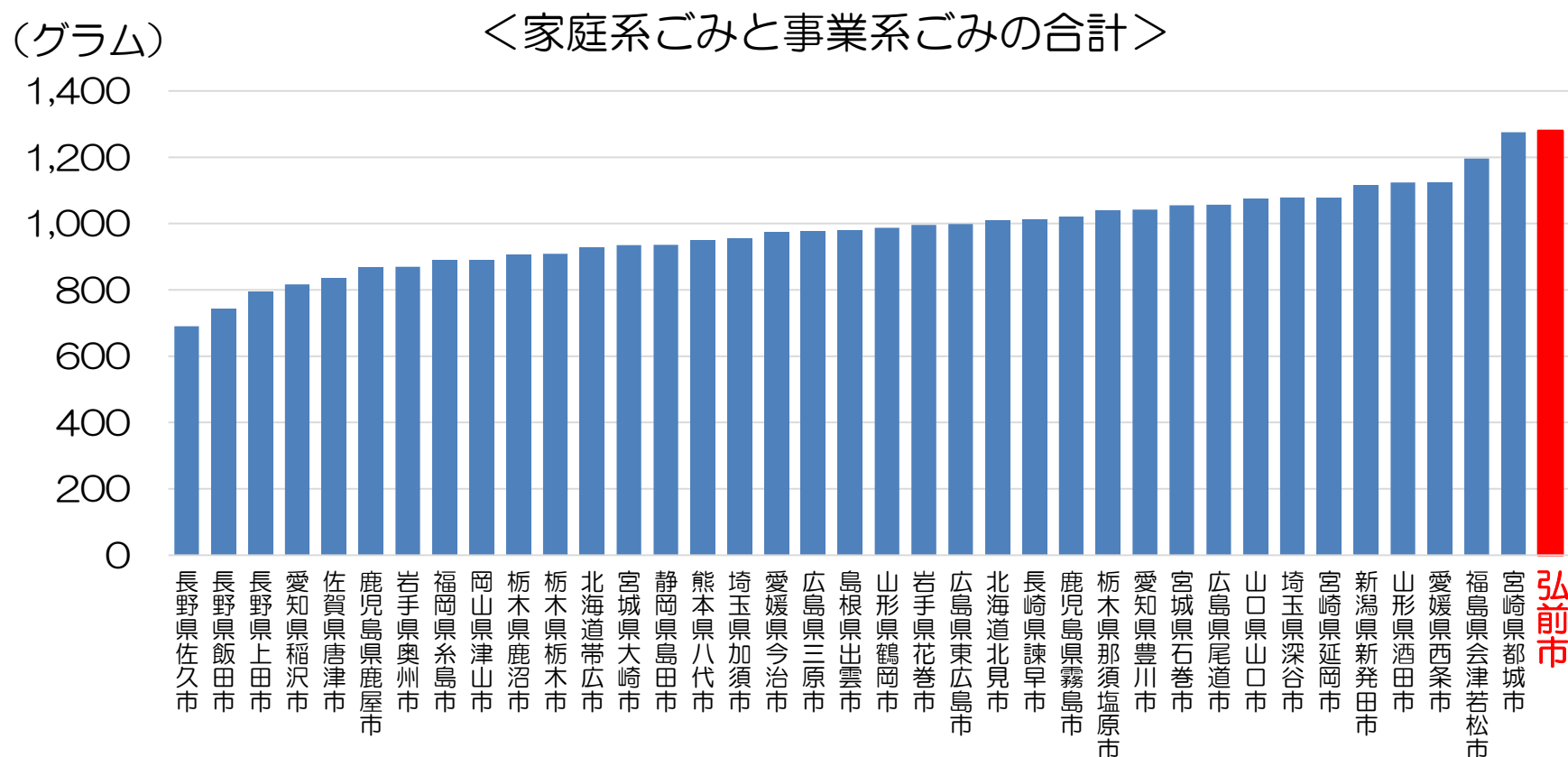
平成26年度実績で、全国平均の約1.85倍 県平均の約1.55倍



※「環境省／一般廃棄物処理実態調査結果」のデータをもとに作成

5-3. ごみ排出量の現状

●人口規模・産業構造類似37都市との1人1日当たりのごみ排出量比較（平成26年度実績）

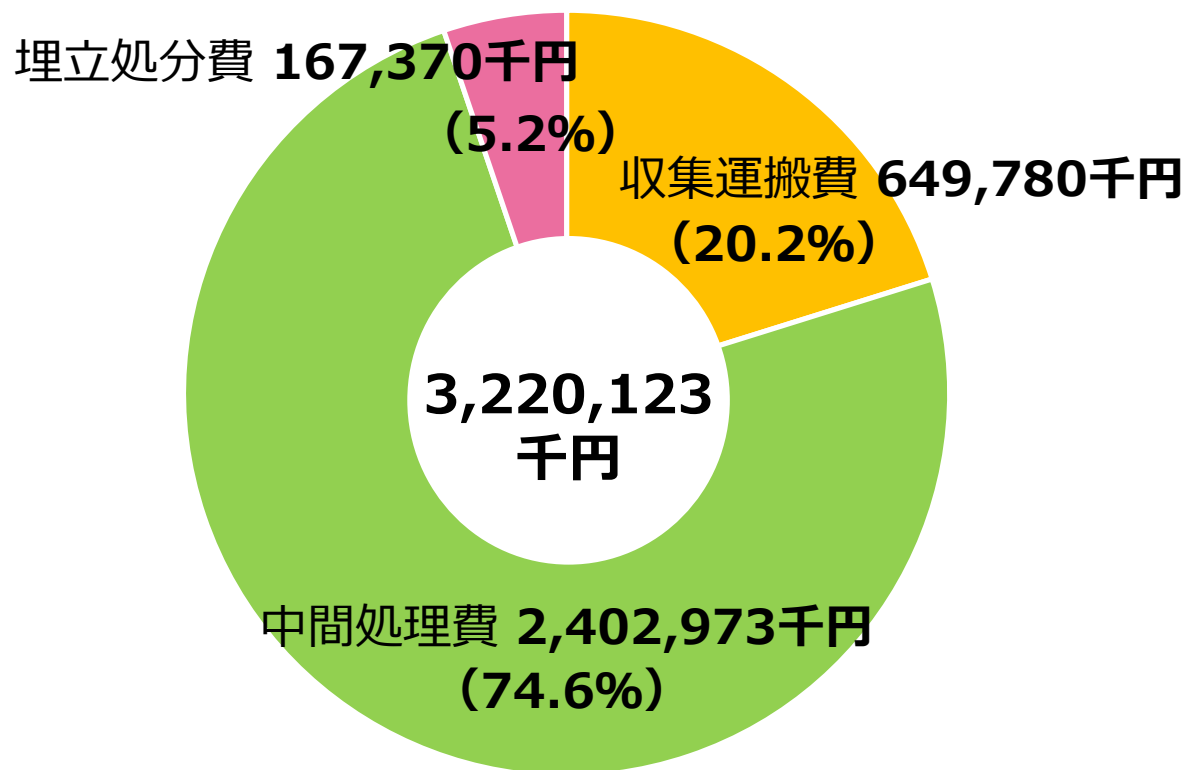


※「環境省／一般廃棄物処理実態調査結果」のデータをもとに作成

6. ごみ処理経費の現状

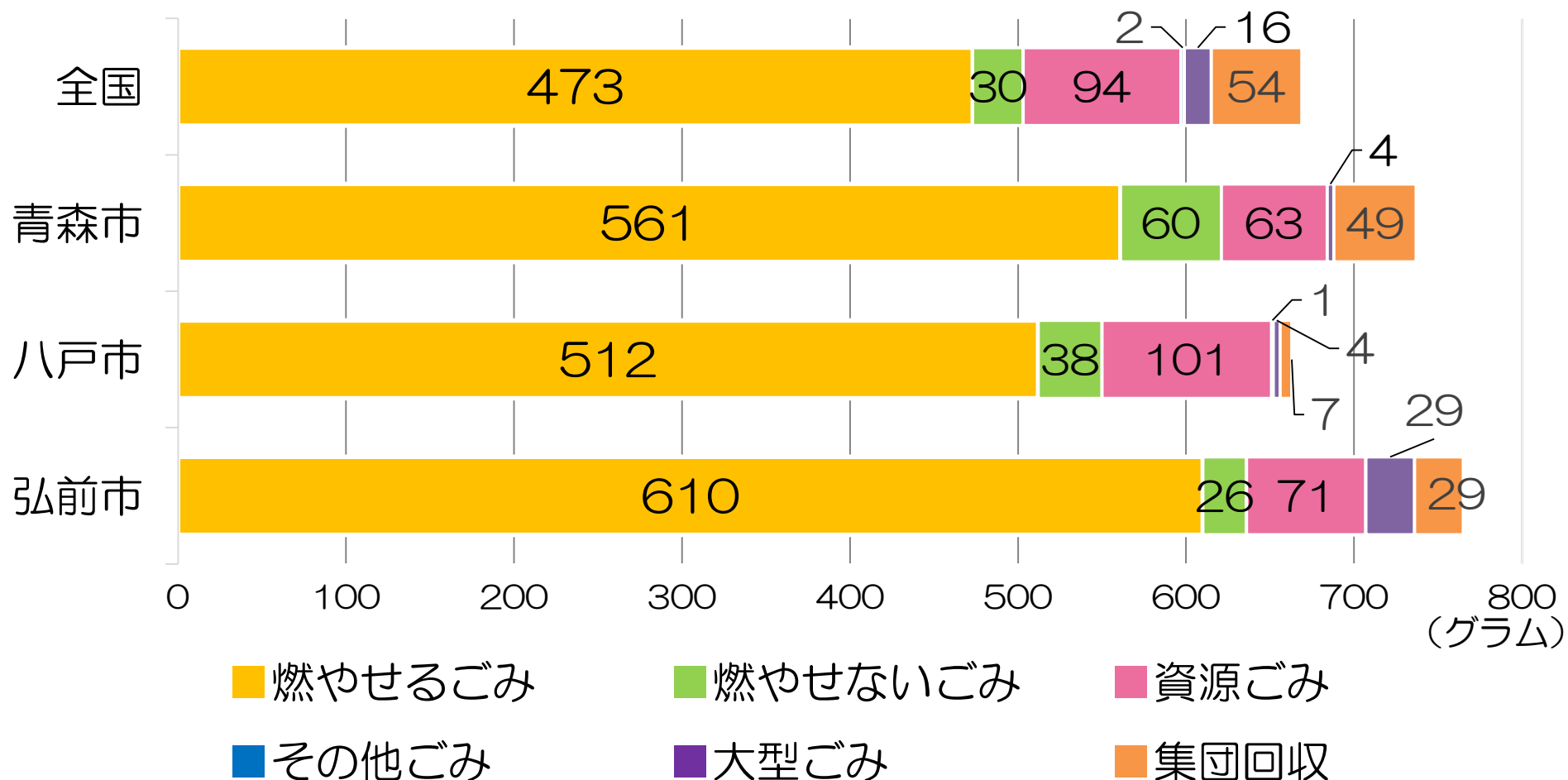
- 平成26年度のごみ処理経費 約32億円
(平成26年度一般会計決算額約816億円の4%)
- 市民1人当たりのごみ処理原価 約17,983円

<内訳>



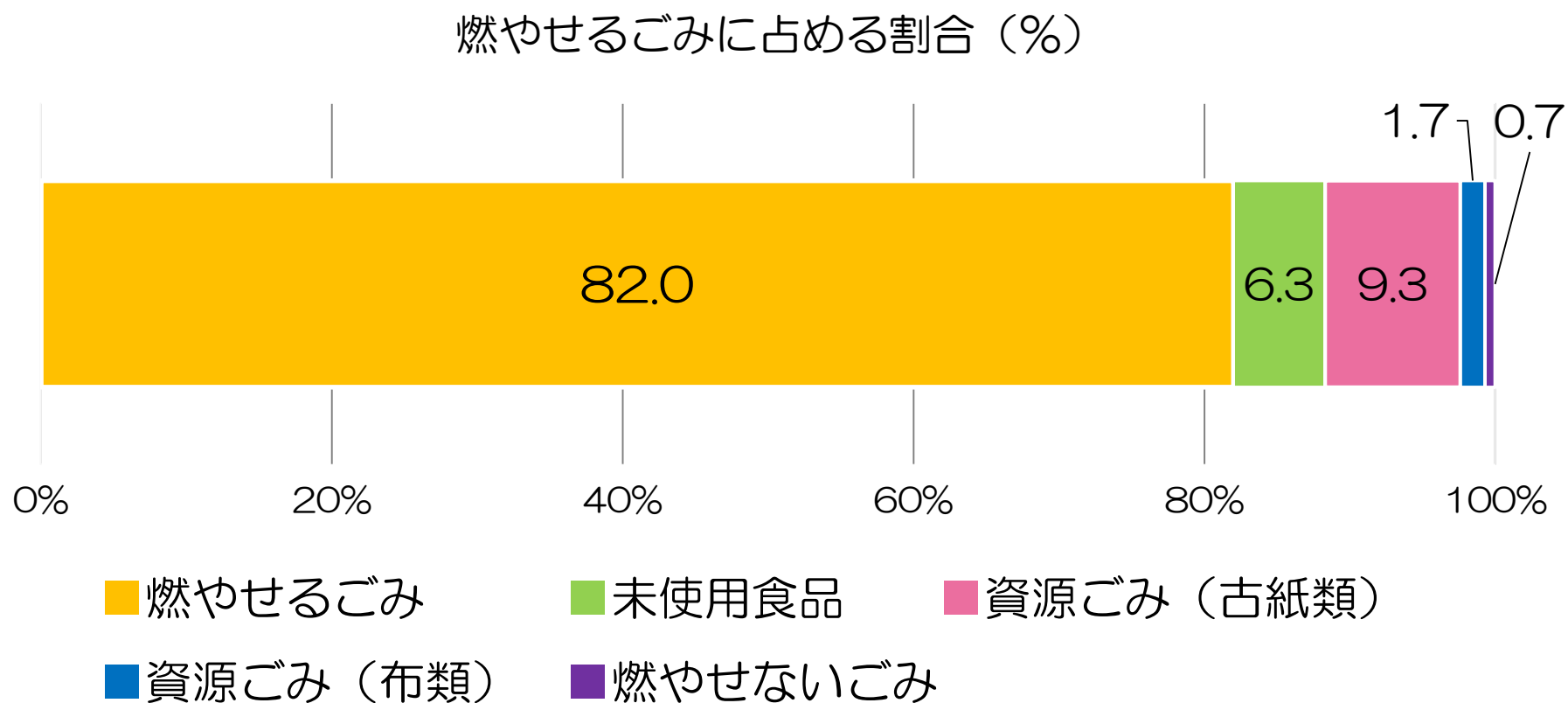
7-1. 現状の分析（家庭系ごみ）

●全国及び県内3市の1人1日当たりのごみ排出量比較



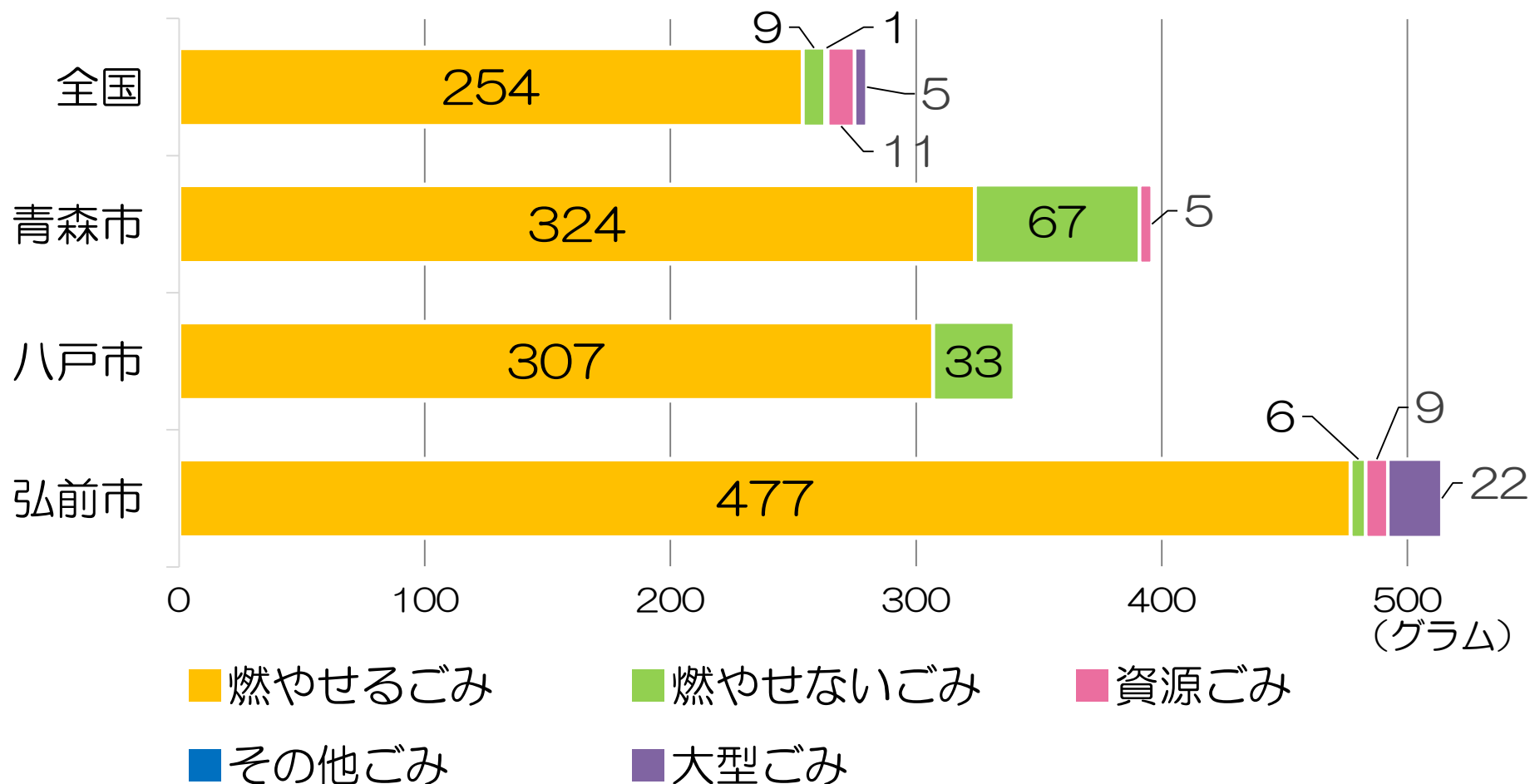
7-2. 現状の分析（家庭系ごみ）

●燃やせるごみの組成（平成27年度調査結果）



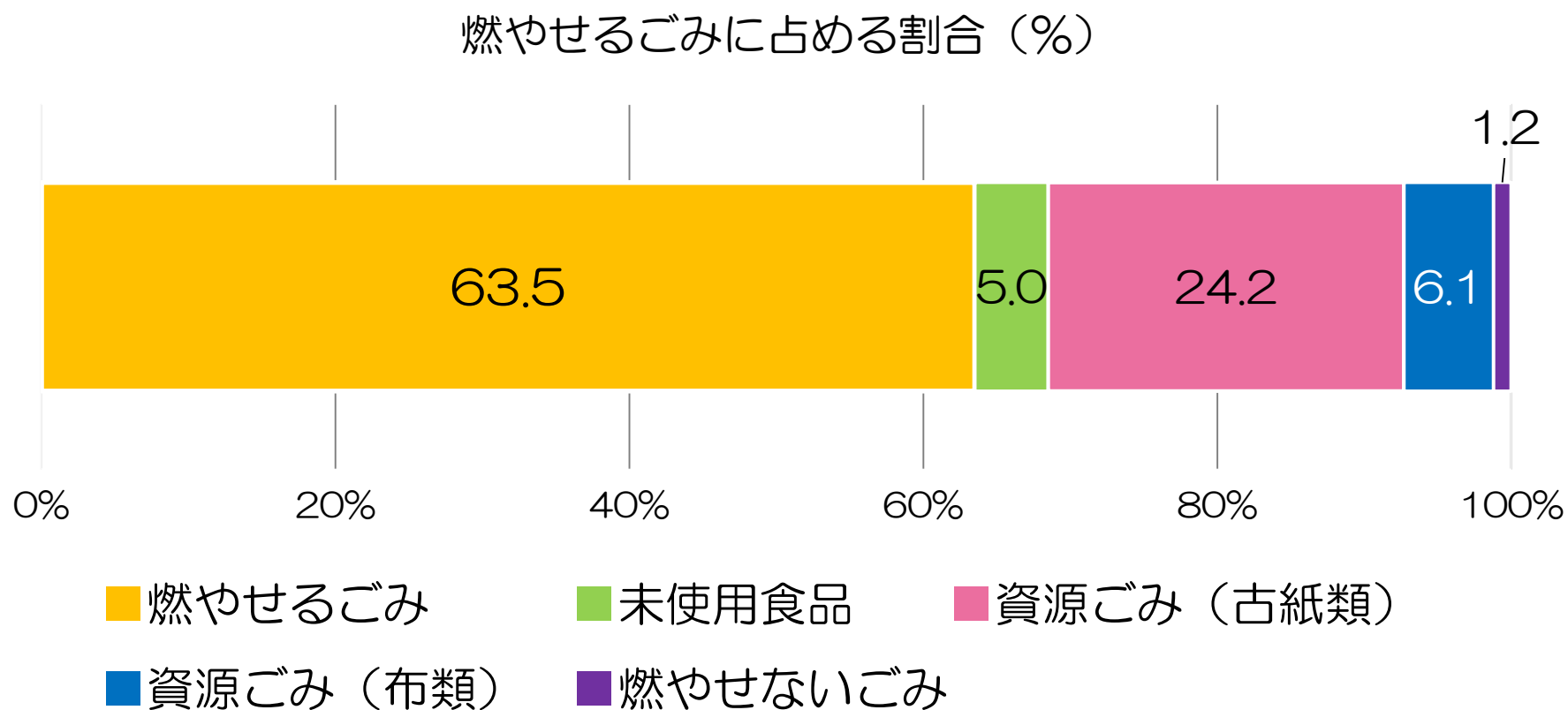
7-3. 現状の分析（事業系ごみ）

●全国及び県内3市の1人1日当たりのごみ排出量比較



7-4. 現状の分析（事業系ごみ）

●燃やせるごみの組成（平成27年度調査結果）



8. 課題の整理



家庭系ごみ及び事業系ごみともに多いが、特に事業系ごみが多く、弘前市が低迷する大きな要因となっている



全国に比べて燃やせるごみの割合が高く、未使用の食品やリサイクルできる古紙類が多く含まれている



家庭系ごみ及び事業系ごみともに大型ごみが多い

9. 一般廃棄物処理基本計画（平成28年4月策定）

【基本理念】

オール弘前体制で実現する「循環のまち弘前」

【減量目標】（1人1日当たりのごみ排出量）



10-1. 家庭系ごみ670g^ラへの挑戦

●ごみ減量化・資源化普及啓発

- ・テレビ広報、広報誌、インターネット、FMラジオの活用
- ・キャンペーンイベントの開催
- ・出前講座の実施
- ・マスコットキャラクターの活用

＜キャンペーンイベントのようす＞



土手町カルチュアロード
(H28.9.18)



弘前大学総合文化祭
(H28.10.22～23)

10-2. 家庭系ごみ670gへの挑戦

●広報ひろさきの毎月1日号へ「ごみ減量速報」を掲載

暮らしのinformation


友好都市群馬県太田市で制作された映画「群青色の、とおり道」上映会
 ♪とき 11月20日(日)、午前の部=10時~、午後の部=1時半~
 ♪ところ 市立観光館(下日原町)多目的ホール
 ♪定員 各100人
 ♪観覧料 無料
 ♪その他 11月5日から、市立観光館・まちなか情報センター(土手町)で入場無料券を配布します。
 〓弘前フィルムコミッション実行委員会事務局(弘前観光コンベンション協会内、☎35・3131)

小学生に贈るおはなし
 ♪とき 11月23日(水・祝) 午後1時半~3時半
 ♪ところ 弘前図書館(下日原町)2階読書室
 ♪内容 読み聞かせ、音読、紙芝居、人形劇、ストーリーテリングなど
 ♪贈り物 おはなしボランティアあれば、当日贈呈してください。
 ♪対象 小学生以上、お話を聞きたい人
 ♪その他 絵本をプレゼントするコーナーもあります。不要な絵本があれば、当日贈呈してください。
 〓弘前図書館おはなしボランティア(斎藤さん、☎080・5571・9551)、弘前図書館(☎32・3794)

中学生・高校生のための俳句イベント
 (俳句初級者歓迎)
 ♪とき 11月26日(土) 午後2時~4時半

たか丸くんの ごみ減量速報

4月~8月に衣類回収ボックスに集まった衣類は2万3,174kgだよ!協力ありがとう!ところで、衣替えはもう終わった?洋服の処分は燃やせるごみではなく、衣類回収ボックスに持ってきてね!「混ぜればごみ、分ければ資源」をみんなで実践しよう!



弘前市の燃やせるごみの総排出量

今年 8月のごみ排出量	6,374t
1人1日当たりのごみ排出量 (4月~8月の累計から算出)	今年 1,054g 昨年 1,098g 差 -44g

91t減!! (昨年同月比)

(家庭系・事業系を合計した数値。資源化ごみなどは除く。)

■問い合わせ先 環境管理課(町田字筒井、☎35・1130)

18

教室・講座

3日体験
 【無料講習会】
 ♪とき 11月9日・16日・30日の午前10時~11時半
 ♪内容 3日間を使って遊びながら基礎体力をつけ、親子で楽しみながらスケーティングを学べます。
 【いさいさ俳句無料講習会】
 ♪とき 11月8日~11日・16日~18日・22日・24日・25日・29日・30日の午後1時~2時半
 ※11日のみ午前10時~11時半
 ♪対象 有関市立、パランス機関

弘前市青年交流会 婚活パーティー
 -Dolce de Ti amo(ドルチェデアミーア)-Part3
 盛りだくさんのスイーツを楽しみながら、ステキなひとときを過ごしませんか。
 ♪とき 12月10日(土) 午後6時半~9時
 ♪ところ 弘前パークホテル(土手町)13階「ステラ」
 ♪内容 市内の洋菓子店から集めた盛りだくさんのスイーツを楽しみながらの交流パーティー
 ♪対象 おおむね25歳~50歳の独身男女(男性は市内に居住する農業青年)=各20人
 ♪参加料 男性=4,500円/女性

マスコットキャラクターの作成

たか丸くんエコバージョン

10-3. 家庭系ごみ670^{グラム}への挑戦

●生ごみ減量化・資源化の推進

- 「食べキリ」「使いキリ」「水キリ」の3キリ運動推進

広報ひろさきへ特集を掲載

hinosaki
5/1 No.245

環境
未来
創造
推進
課

ごみは **まだまだ減らせませう!**

生ごみ3キリ運動

平成27年度の市の調査によると、家庭から出るごみの中には生ごみが最も多く含まれて、ごみ減量の約8割を占めています。また、その中には、汚染源などに入れたまま焼却処分になったり、食べ残されたもの捨てられてしまう、いわゆる「食品ロス」(手付かずの食品)

や食べ残し、調理くず)が14.6%含まれていました。生ごみや食ロス削減するポイントは3つの「キリ」にあります。その3つの「キリ」を各自意識し、生ごみの減量に取り組み、お財布にも地球にも優しい生活を目標としましょう。

使いキリ

買った物に汚染源の中途でチェックし、買ったものを一つ一つから出さねえ、無駄な買い物を減らすことができません。例えば、「汚染源の食品」を捨てるなど、汚染源の「環境」・「健康」への、計画的な買い物を意識しましょう。

知っていますか? 食品の期限表示

賞味期限

おいしく食べることできる期限です。この期限を過ぎても、すぐに食べられないというわけではありません。

消費期限

期限を過ぎたら食べない方がいいというものです。

例) 弁当、サンドイッチ、生ものなど

一週間経った食品は表示されている期限に照らし、食べないでください。

食バキリ

せっかく作った料理なのに、残して捨ててしまうなんてったってない! 食べ残の量を減らすこと、美しい地球のためにしましょう。

また、作った料理はできるだけ残さずおいしく食べるとともに、残りはお家のゴミ箱に活用しましょう。

水キリ

生ごみの量の約半分以上は水です。きちんと水を切ってつみ出しをすることで、臭いの減少や重量が少なくなります。日々のごみ出しが楽になります! 生ごみは水がかわらないようにし、捨てる前に「ザクザク」と絞り、水は絞りますよう。また、水キリネットや水キリグッズの活用もおすすめです。

【水キリグッズ】

■問い合わせ先 環境推進課 (☎32-1949)

たのめくんの ごみ減量情報

生ごみ減量運動ははじめて6年が過ぎ、今年も2月1日よりスタート(2月)を皮切りに、毎月ごみ引き寄せでおごみ減量運動を行います。今年度は、(仮定)1kgあたり40円(2016年度は30円)の減額が実現されています。この減額を、減額した分だけ、ごみ減量運動に活用していきましょう!

弘前市の燃やせるごみの総排出量

平成28年2月のごみ排出量 4,200t

1人1日当たりのごみ排出量	今年	昨年
2017年4月～今年2月の平均値(仮定)	1,037g	1,097g
差	-60g	

※燃やせる・燃やさない分別は、夏期(6～8月)とは異なります。

お問い合わせ先 環境推進課 (〒030-1130)

77% 減!
(昨年同月比)

主催実行 弘前市環境推進課 協賛 環境省 〒030-6501 弘前市大土倉町1-1 食育・1111 フォーク 会・030

ホームページ <http://www.city.hirosaki.akita.or.jp/> 協賛式株式会社 <http://www.facebook.com/hiroaki.city>

※「広のひろさき」は環境推進課が主催しています。ご希望の人広減量運動までお知らせください。

キャンペーンイベントでの体験型PR



10-4. 家庭系ごみ670g^ラへの挑戦

- 衣類・使用済小型家電回収の取り組み強化
 - ・回収ボックスの設置場所増設、各種イベントでの回収
 - ・宅配便を活用した使用済小型家電回収を開始

宅配便回収協定締結



周知用チラシ

弘前圏域8市町村からのお知らせ。 保存版 | 弘前市 | 黒石市 | 平川市 | 津軽町 | 板柳町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 西目黒村

不要なパソコン 小型家電を宅配便で 回収しています。

＜8市町村との協定による優待料金＞
1台 880円（税込）が **無料**！
パソコンを含む

小型家電リサイクルにご協力ください。

パソコンや携帯電話などの小型家電には、貴金属やレアメタルといった有用金属がたくさん含まれており、リサイクル可能な貴重な資源です。この貴重な資源をもっと有効に活用するために、2013年4月から小型家電リサイクル法がスタートしています。弘前圏域定住自立圏関係8市町村では、回収ボックスを設置するなどしてきましたが、新たに協定の認定事業者であるリネットジャパン(株)と協定を締結し、便利で安心な宅配便による自宅回収も併せて実施しています。回収を依頼する小型家電にパソコンが含まれる場合は、協定締結自治体限定で回収料金が無料となっています。貴重な資源のリサイクルにご協力ください。

小型家電リサイクル法について ▶ 環境省 小型家電リサイクル法

回収方法

弘前圏域8市町村 指定事業者
宅配便による自宅回収

弘前圏域定住自立圏の8市町村は、国の認定事業者「リネットジャパン(株)」と協定を締結し、回収を実施しています。

協定の締結について ▶
弘前市 リネット 認定 協定

宅配便が自宅まで回収！
年中無休、最速翌日回収！

パソコンが入ると**無料**！
パソコンが1台 880円（税込）が無料！

※無料の対象はパソコン本体を含む別売1台につき1台の宅配便回収料金となります。

市町村の拠点回収 回収ボックスへの 持ち込み

8市町村では公共施設やスーパーなどの回収ボックスを設置して、デジタルカメラや携帯電話・ケータイ、一部のサイズの小さい小型家電を回収しています。回収ボックスの設置場所や回収方法や対象品目など詳しくは、各市町村のホームページからご確認ください。

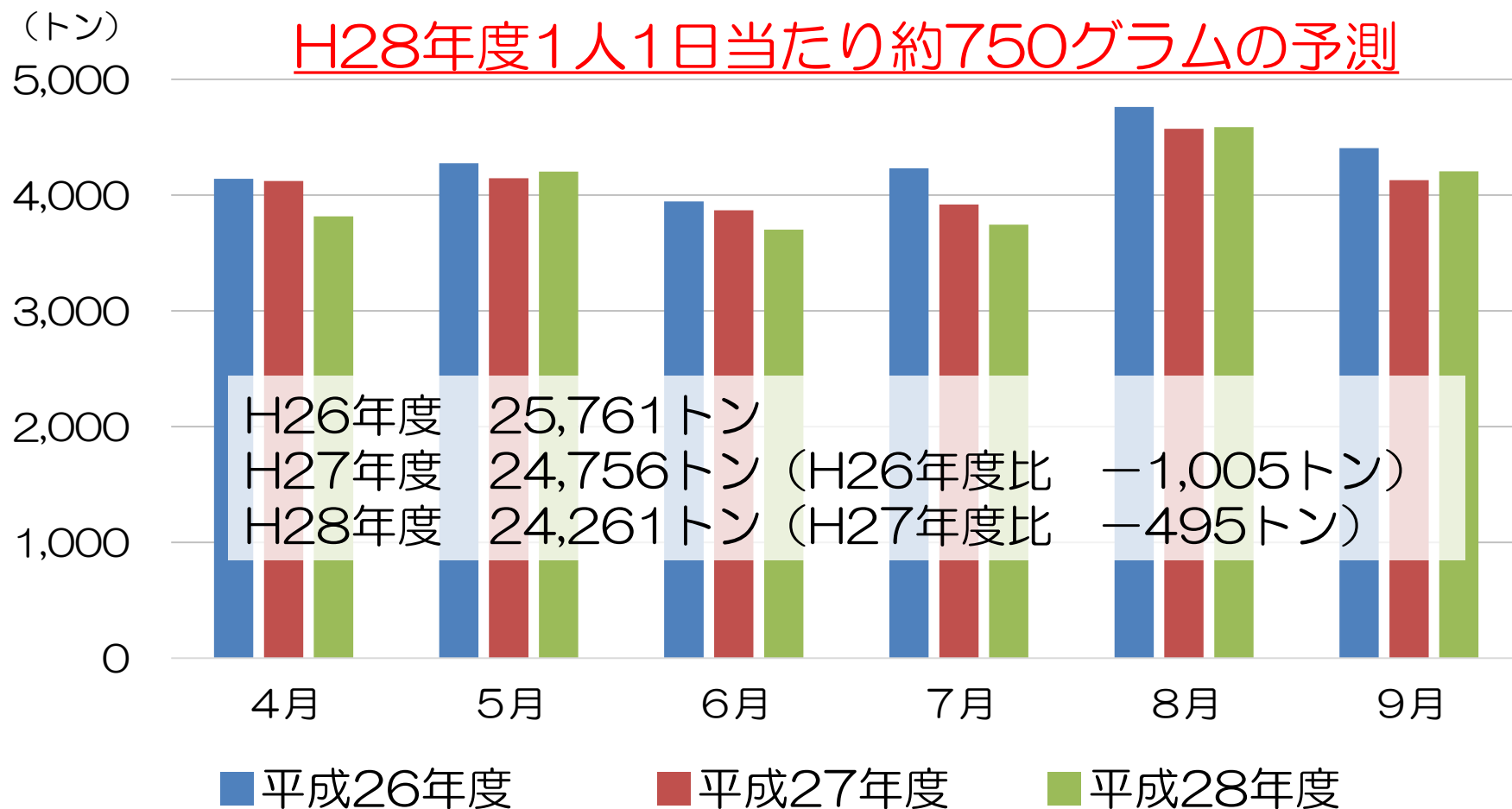
各市町村の回収方法は ▶
【弘前市】弘前市ホームページ内の環境部から ▶
【小型家電リサイクル法】 ▶
【回収ボックス】 ▶

※持ち込み回収は、各市町村のホームページからご確認ください。

宅配便回収のご利用方法など、詳しくは裏面をご覧ください。▶▶

10-5. 家庭系ごみ670^{グラム}への挑戦

●ごみ処理施設へのごみ搬入量年度比較（4月～9月）



1 1－1. 事業系ごみ280^{グラ}への挑戦

- 事業所訪問による排出ルールの指導・確認
 - ・専門職員が事業所訪問
 - ・県が実施する古紙類回収ネットワーク「オフィス町内会」加入呼び掛け
 - ・「事業系ごみ処理手引き」の配布など取組強化予定

＜訪問実績＞

平成27年度 72事業所
平成28年度 94事業所
(4月～9月末)



市長による事業所訪問

1 1－2. 事業系ごみ280^{グラム}への挑戦

●処分手数料の改定

平成28年4月より、ごみ処理経費負担の適正化とごみの減量化・資源化を推進するため、ごみ処理施設へごみを搬入した際のごみ処分手数料を改定

<改定内容>

- ・燃やせるごみと燃やせないごみの一定搬入量まで設けていた処分手数料無料枠を廃止
- ・最も搬入量の多い燃やせるごみの処分手数料を約2倍に引き上げ

10Kgごとに50円 ⇒ 10Kgごとに100円

1 1－3. 事業系ごみ280^{グラ}への挑戦

●リサイクルできる古紙類の受入制限

平成28年4月より、ごみ処理施設でのダンボールや新聞、雑誌などのリサイクル可能な古紙類の受入制限を開始

周知用チラシ

平成28年
4月1日
から

事業系ごみの出し方が変わります。

事業者の皆様へ

リサイクル促進、ごみの減量化を図るため
焼却施設へのリサイクル可能な
古紙類の受入制限を行います。

焼却施設において展開検査を実施して、
リサイクル可能な古紙が搬入された場合は、
排出事業者、収集業者の皆様へ
分別の徹底などを厳しく指導
することもあります。

リサイクルできる古紙類は、
「分別して」排出・処理してくだ
さい。

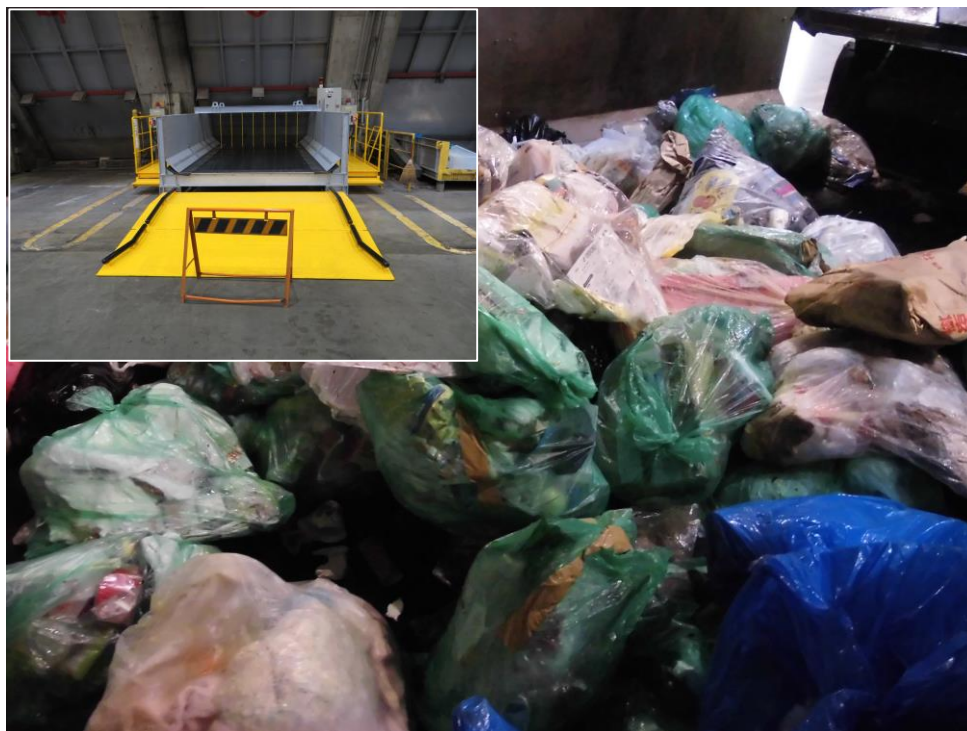
※リサイクル
できる古紙類 → リサイクルへ
(裏面参照)

※リサイクル
できない紙類 → 焼却施設へ

分別方法などの詳細については、裏面をご覧ください。➡

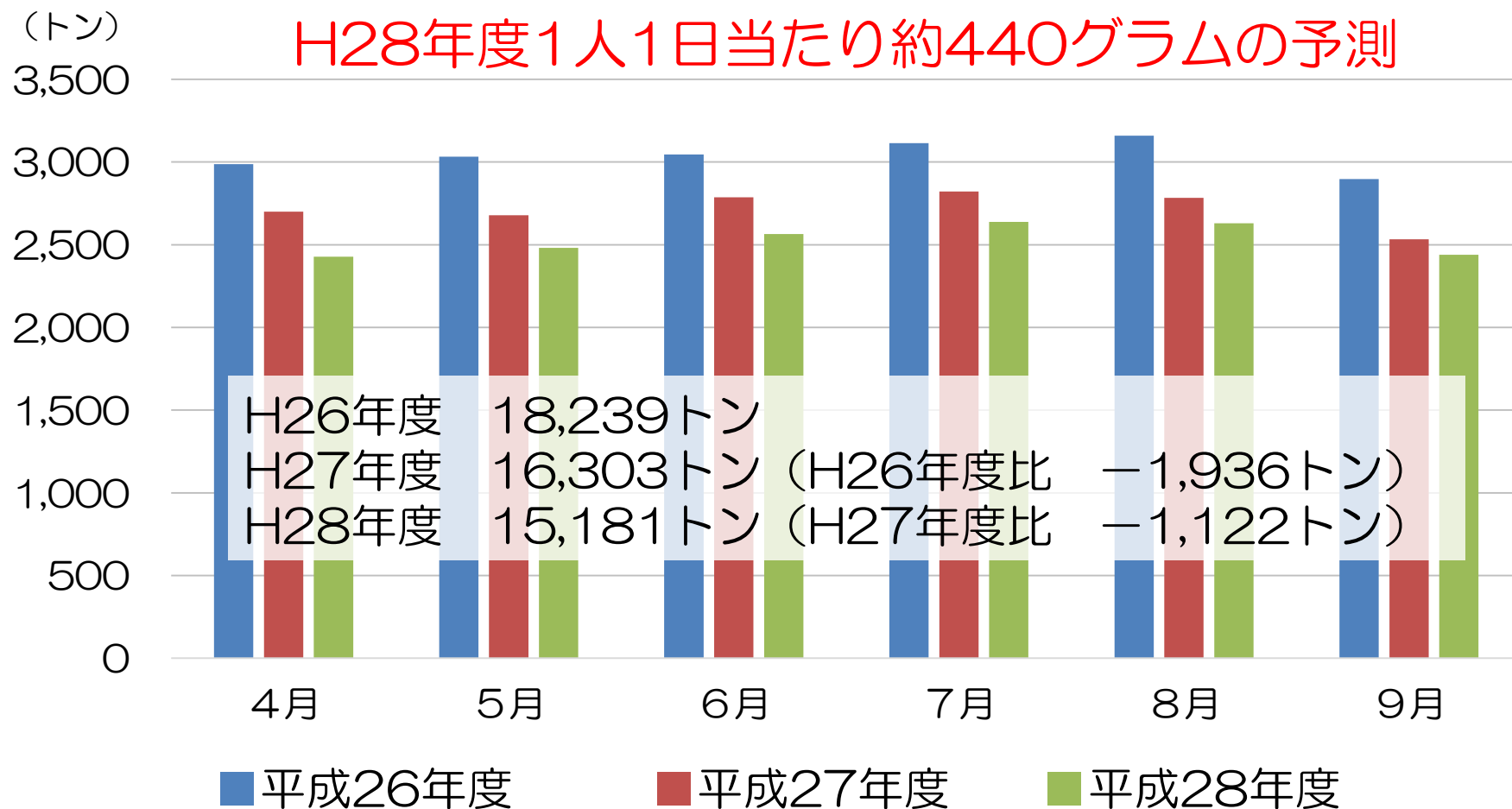
弘前市

受入制限に伴う検査のようす



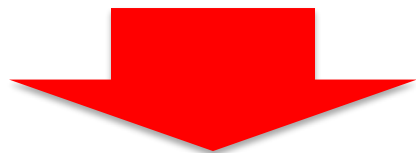
1 1－4. 事業系ごみ280^{グラム}への挑戦

●ごみ処理施設へのごみ搬入量年度比較（4月～9月）



1 2－1. 新たな取り組み

- 家庭系ごみ、事業系ごみともに減少傾向ではあるものの、目標値には程遠く、更なる取り組みが必要
- ごみの減量化・資源化を推進するための環境整備も必要



新たな取り組みの検討へ

<主な検討施策>

- ・家庭系ごみ有料化
- ・事業所から出される廃棄食品のリサイクル推進
- ・市民が利用しやすいごみ集積所のあり方
- ・不法投棄やごみ出しルール違反者への対策

など

1 2－2. 新たな取り組み

●家庭系ごみ有料化

<家庭系ごみ有料化とは>

- ・市町村がごみ処理についての手数料を徴収する行為（手数料を上乗せした有料ごみ袋の使用など）

<これまでの検討状況>

- ・平成28年4月に弘前市廃棄物減量等推進審議会へ諮問
- ・半年間の審議を経て、9月26日に答申
⇒経済的動機付けにより、ごみの減量化・資源化が促進されるなどの理由から「家庭系ごみ有料化は有効」
⇒同時に望ましい実施方法についても意見（次頁）

<今後の検討>

- ・答申を踏まえた市民との意見交換の上で市の方針を決定

12-3. 新たな取り組み

項目	答申内容（望ましい実施方法）	
有料化の対象	燃やせるごみ、燃やせないごみ、大型ごみ ※容器包装、古紙類、ボランティアごみ、おむつなどは対象外	
手数料の徴収方法	燃やせるごみ 燃やせないごみ	指定ごみ袋方式 ※複数サイズの指定袋が必要
	大型ごみ	シール式の処理券方式 ※改ざん防止加工が必要
手数料の料金体系	燃やせるごみ 燃やせないごみ	単純従量制
	大型ごみ	複数料金制（大きさに応じて異なる料金）
手数料の水準	燃やせるごみ 燃やせないごみ	1 L 当たり0.67円～1円程度 （一般的な大きさ45L 袋1枚30円～45円程度）
	大型ごみ	大きさに応じて200円～800円程度 （利便性向上のため、毎戸収集方式の検討必要）
減免措置	原則として減免措置なし	
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周知期間と機会を十分に設けた周知啓発 ・ 手数料収入の用途の透明性確保し、更なるごみの減量化・資源化に活用 ・ 有料化効果維持のための併行施策実施（不法投棄対策など） 	